改定後の「町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）」及び「町田市公共施設再編計画」の主な構成（詳細）

資料2　別紙

町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）

目指す姿

安全で持続可能な“基盤”

- 将来的な人口・財政状況の変化等を見据え、適正規模・適正配置が実現できている
- 急激な社会経済の変化の中でも、柔軟かつ機動的に見直し・改善等を行いながら、適切に更新・維持管理等ができている
- DX 等によるサービスの変革を踏まえ、効率的に機能配置・サービス提供できている

→ 将来の町田で活躍する世代に負担を負わせることなく、誰もが安心して安全に利用することができている

- 環境の維持・保善のための環境に配慮して管理運営できている
- 誰にとっても分かりやすく使いやすいようバリアフリー化、UD 化されている

→ 誰もが快適に利用できている

新たな価値を生み出す“場”

- 町田駅周辺再開発等のまちづくりとの連動や、戦略的な選択と集中により、“町田に行ってみよう”と思ってもらえるような交流、体験、にぎわいといった魅力を生み出している

→ 利用者が、そこに行かないと体験できない都市的な活動を楽しんでいる

- 公共施設のあり方見直しや、再編・整備、再編により生み出された新たな空間の活用等にあたり、民間事業者のノウハウ・活力や、先進技術の導入等により、時代にあわせて柔軟にあり方を変えながら新たな価値・サービスを提供している

→ 市民が、便利さや楽しさなど、多様なまちの魅力を感じながら暮らしている

- 多様化・複雑化するニーズに対応したフレキシブルな空間にすることで、市民や地域団体等が気軽に利用でき、活動、交流、つながりを生み出している
- 行政だけでなく多様な主体とともに考えつくりあげていくことで、学校等の身近な公共施設が温かな地域コミュニティの拠点として、居場所や地域活動の場、地域防災などの機能を担い、そこにあることでホッとできる“よりどころ”になっている

→ 地域コミュニティの拠点を中心として新たなつながりが生まれ、そうした中で市民が安心して豊かに暮らすことができている

公共施設等総合管理計画と公共施設再編計画の両計画に示していた目指す姿を統合

基本方針

公共施設		都市インフラ施設	
1　安全・安心と公平性の確保	安全確保の実施、ユニバーサルデザイン化の推進、費用負担の適正化	1　安全・安心　の確保を最優先とした維持管理	安全確保の実施、ユニバーサルデザイン化の推進
2　規模・配置の適正化	公共施設で提供すべきサービスやその量、配置の見直し、まちづくりと連動した施設再編の推進、集約化や複合化・多機能化の推進	2　維持管理の徹底した効率化と財政負担の平準化	点検・診断等の実施、保全・更新の効率的な実施、都市機能の向上等に向けた取り組みの一体的な実施、積極的な財源確保
3　保全・更新の合理化	点検・診断等の実施、建物保全の効率的かつ着実な実施、建物更新の効率化、建物の長寿命化		
4　維持管理・運営の最適化	市民や地域に関わる多様な主体との連携、民間活力の効果的な導入、他自治体等との連携、維持管理の効率化と脱炭素化の推進		
5　既存資源の有効活用と財源確保	市有財産の戦略的活用、積極的な財源確保		

基本方針、実施方針をまとめて「基本方針」に整理

公共施設等総合管理計画（18 分類）と公共施設再編計画（26 分類）で差異のあった施設分類を、機能・サービスの視点で整理して統一。

機能別方針

庁舎窓口	集会	図書館・生涯学習	学校関連
子ども・子育て	高齢者福祉	障がい福祉	保健医療
文化・芸術	スポーツ	防災	公園
産業系	レクリエーション・観光	ライフライン	その他

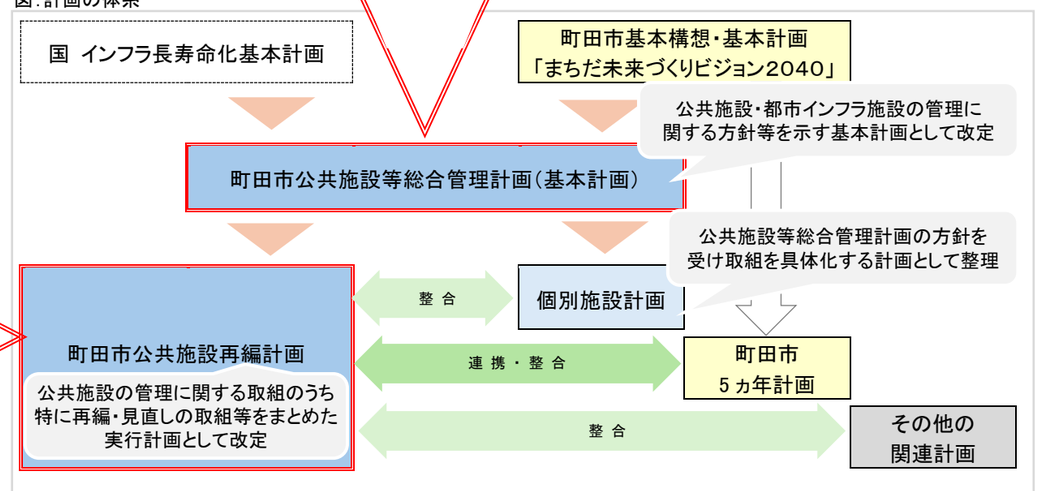
道　路	橋　梁	その他道路資産	下　水　道	都市公園

町田市公共施設再編計画

再編の取組

2027 年度～2035 年度の主な取組（想定）

あり方検討段階 例：機能見直し、適正規模・適正配置の検討	事業発案・事業化検討段階 例：構想、基本計画の策定	事業実施段階 例：設計、整備工事、見直し策の実行
機能・サービスの見直しや、適正規模・適正配置に向けた検討等のありかた検討段階から取組に掲げ進捗管理。 事業実施段階では、再編（複合化・多機能化、施設廃止等）を伴わない計画改修等を除く取組について進捗管理していく。		（仮称）国際工芸美術館の整備
		（仮称）子ども・子育てサポート等複合施設の整備
		総合体育館の更新
短期再編プログラム（～2026 年度）の取組状況等を踏まえ、5 ヵ年計画と連動した再編取組を掲げる。 主に**拠点エリアの公共施設の更新等に併せた新たな価値創出と小・中学校の再編**が大きなウェイトを占めると想定。	新たな学校づくり推進計画に基づく小・中学校の建替え・リニューアル	
	まちづくりと連動した原町田一丁目駐車場の更新	
	学校跡地、せりがや会館用地、消防署跡地等の活用	
	薬師池公園四季彩の杜の魅力向上と民間活力導入	
まちづくりと連動した効果的な文芸ホール機能の提供と市民ホールの更新の検討		

※　上記取組は現時点で想定される主な取組を例示したもので、今後の検討状況等によって変更等が生じる場合があります。

図：計画の体系